



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街渋川市

## 令和4年5月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年5月16日(月)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 令和4年度 一般会計補正予算(第1号)のフレーム  
(令和4年5月13日市長専決処分)(資料1)
- 2 ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数等の状況をお知らせします(資料2)
- 3 豚熱(CSF)の緊急防疫対策(第14次対策)を実施します(資料3)
- 4 「地域の命を守る体制づくり」の一環として災害対策本部図上訓練を行います  
(資料4)
- 5 半田地区で防災講話・避難訓練が実施されます(資料5)

### その他資料提供

- ・ゴールデンウィーク中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします(資料6)
- ・ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者情報をお知らせします(資料7)

### ○次回開催予定

日時：令和4年5月23日(月)午後1時～  
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月16日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	15:00	第9回政策戦略会議	庁議室	秘書室
5月17日(火)	11:00	「35市町村長に聞く」インタビュー取材	記者会見室	秘書室
5月18日(水)	13:00	道路整備促進期成同盟会全国協議会第43回通常総会及び 命と暮らしを守る道づくり全国大会	砂防会館別館シェーン パッササポー	土木管理課
5月19日(木)	13:00	6月補正予算査定	庁議室	財務課
5月20日(金)	10:00	広域組合議会運営委員会	広域組合大会議室	広域組合
	13:00	教育委員辞令交付式	市長室	秘書室
	13:30	災害対策本部設置運営訓練	第1会議室	危機管理室
	16:30	第10回政策戦略会議	庁議室	秘書室
5月21日(土)	11:00	ハッピーエンドフェスタ8 in しぶかわ	渋川公民館	高齢者安心課
	14:00	ハートヴィッヒガウダー氏追悼ウォーキング	子持社会体育館	スポーツ課
	15:00	令和4年度渋川市スポーツ協会総会等	ホワイトパーク	スポーツ課
5月22日(日)	9:00	半田地区自主防災会対策本部「防災の講話・避難訓練」	喜多集落センター	危機管理室
5月23日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	あいおいニッセイ同和損害保険(株)との包括連携協定調印 式及び「共生社会実現のまち渋川市」推進共同宣言署名式	記者会見室	政策創造課
	13:30	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	14:00	渋川地域自立支援協議会全体会議	大会議室	地域包括ケア課
	16:30	6月補正予算査定	庁議室	財務課

# 資料1

発表：総務部 部長 星野 幸也（財務課） 電話0279-22-2414 内線2100

## 令和4年度 一般会計補正予算（第1号）のフレーム （令和4年5月13日市長専決処分）

（千円）

歳 出	歳 入
<p><b>I 新型コロナウイルス感染症対策</b></p> <p><b>1 ワクチンの4回目接種を実施 230,933</b>                      新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の体制を整備し、3回目の接種から5か月以上経過した人から接種を開始                      ・対象者 60歳以上の人                      18歳以上で基礎疾患を有する人</p> <p><b>2 自宅待機者への支援を継続 23,110</b>                      新型コロナウイルス感染拡大の収束が未だ見通せないことから、自宅待機者への食料品や日用品の支給期間を令和5年3月31日まで延長</p> <p><b>II 新型コロナウイルス生活経済安定対策</b></p> <p><b>1 子育て世帯生活支援特別給付金の支給 97,213</b>                      コロナ禍における物価高騰対策として、低所得の子育て世帯の生活を支援するため、児童1人につき5万円を支給</p> <p><b>2 市内中学校の修学旅行を支援 1,050</b>                      新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行のキャンセル料を補償する保険の加入に対して補助</p> <p><b>3 新型コロナ関連の支援を継続 20,297</b>                      (1) 社会福祉協議会が実施する緊急小口資金等の貸付を利用してもなお生活困窮する世帯への支援金の申請期限を延長                      （申請期限：6月30日→8月31日） 17,204                      (2) 放課後児童クラブが臨時休業した場合等の利用料補助を延長                      （申請期限：3月31日→6月30日） 3,093</p>	<p><b>1 国庫支出金 371,572</b>                      (1) 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 122,767                      (2) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 108,166                      (3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 25,191                      (4) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金 94,550                      (5) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事務費補助金 2,663                      (6) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費補助金 17,100                      (7) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事務費補助金 104                      (8) 子ども・子育て支援交付金 1,031</p> <p><b>2 県支出金 1,031</b>                      子ども・子育て支援交付金</p>
<b>372,603</b>	<b>372,603</b>

※計数整理により金額が変動する可能性があります。

補正前予算額 32,893,000千円



補正後予算額 33,265,603千円

■問い合わせ先

総務部財務課（電話0279-22-2414）

課長 鴻田 吉史（内線2150）

財政係長 荒井 啓充（内線2149）

## 資料2

発表：産業観光部 部長 金井 裕昭（観光課） 電話0279-22-2873 内線4899

# ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数等の 状況をお知らせします

新型コロナウイルス感染症が流行して以来、宿泊者数に大きな影響を受けている伊香保温泉について、ゴールデンウィーク期間の宿泊者数が、対前年比で168%となりました。

## 1 結 果

調査期間における宿泊者数の合計は、2万6,326人で、前年度（1万5,672人）と比較して1万654人増加（168%）しました。

令和元年度（3万3,820人）と比較すると77.8%となりますが、平成30年度（28,677人）との比較では91.8%と徐々に以前の数値に戻りつつあります。

宿泊者数が増加した要因としては、新型コロナウイルス対応の中、初めて行動制限のないゴールデンウィークであったことが考えられます。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で休業施設が多いことから調査を実施していません。

※令和元年度は、改元により5月1日が国民の祝日となり、祝日法の関係で10連休であったことから通常より宿泊数が増加していました。

## 2 調査期間 令和4年4月29日（金）～5月5日（木）

## 3 その他

別紙資料では、同じくゴールデンウィーク期間のJR上越線（高崎駅～渋川駅間）の輸送人員も掲載しています。

### ■問い合わせ先

産業観光部観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光振興係長 荒木 信彦（内線4881）

参考

ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数等の状況

(単位:人)

観光地名 (伊香保温泉)	収容数 (人)	項目	日別宿泊者数							合計 4/29~5/5 計
			4月29日 (金)	4月30日 (土)	5月1日 (日)	5月2日 (月)	5月3日 (火)	5月4日 (水)	5月5日 (木)	
令和4年度	6,566	宿泊数 (人)	4,032	4,220	3,016	3,488	4,427	4,536	2,607	26,326
令和3年度 (前年度報告数値)	6,658	宿泊数 (人)	1,164	1,697	2,839	3,318	3,292	2,573	789	15,672
前年比	98.6%	人数	2,868	2,523	177	170	1,135	1,963	1,818	10,654
		割合	346.4%	248.7%	106.2%	105.1%	134.5%	176.3%	330.4%	168.0%
令和元年度 (令和元年度報告数値)	7,450	宿泊数 (人)	4,950	4,779	4,682	4,699	5,135	5,198	4,377	33,820
令和元年度比	88.1%	人数	△ 918	△ 559	△ 1,666	△ 1,211	△ 708	△ 662	△ 1,770	△ 7,494
		割合	81.5%	88.3%	64.4%	74.2%	86.2%	87.3%	59.6%	77.8%

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で休業していた宿泊施設があったため、調査をしていません。

※令和元年度は改元による祝日の増加で10連休となったため通常より宿泊者数が増加しています。

【ゴールデンウィーク(4月28日～5月8日)における上越線(高崎～渋川)輸送人員】 【東日本旅客鉄道(株)高崎支社・広報】

上越線(高崎～渋川)	令和4年		前年比		元年度比	
	令和4年	令和3年度	前年比	令和元年度	元年度比	
15,000人	7,000人	214.3%	23,000人	65.2%		

※令和元年度は4月27日～5月6日の輸送人員です。

## 資料3

発表：産業観光部 部長 金井 裕昭（農政課） 電話0279-22-2593 内線4899

# 豚熱(CSF)の緊急防疫対策(第14次対策)を実施します

桐生市の養豚場で県内7例目となる豚熱が確認されたことを受け、渋川市は、第14次となる緊急防疫対策として、野生イノシシ由来の豚熱ウイルス拡散を防ぐため、市民に対して山林への立入りや豚舎への接近を控えるよう周知します。

## 1 背景

令和4年5月10日(火)、桐生市において県内7例目の豚熱患畜が確認されたため、渋川市は5月11日に「渋川市家畜伝染病防疫対策本部(本部長=市長)会議を開催し、対応を協議しました。

これを受け、市内養豚農家に飼養衛生管理基準を再確認し、遵守を徹底するよう依頼するとともに、野生イノシシ由来の豚熱ウイルス拡散を防ぐため、市民に対して山林への立入りや豚舎への接近を控えるよう周知を行います。

## 2 第14次対策の内容

野生イノシシ由来の豚熱ウイルス拡散を防ぐため、市民に対して山林への立入りや豚舎への接近を控えるよう、市ホームページ及び広報しぶかわを通じて周知します。

## 3 市内養豚場での豚熱発生に備えた訓練の実施

市内養豚場において、豚熱が発生した場合に速やかに対応できるよう、豚熱発生時の初動対応等についての訓練を実施します。

## 4 市内の養豚農家数等

(令和3年2月1日現在)

	渋川	子持	赤城	北橘	計
農家数	3戸	4戸	11戸	6戸	24戸
飼育頭数	2,807頭	15,560頭	37,145頭	14,186頭	69,698頭

5 これまで実施した豚熱防疫対策 別紙1のとおり

6 これまで実施した県関係要望 別紙2のとおり

## 7 これまでの家畜伝染病関係会議の開催経過

	年月日	会議名	概要
1	H31.2.13	平成31年度第1回家畜伝染病防疫会議	長野県での豚熱発生を受け開催
2	R元.9.14	令和元年度第1回家畜伝染病防疫会議	埼玉県での豚熱発生を受け開催
3	R元.9.14	令和元年度第2回家畜伝染病防疫会議	追加の緊急対策を検討
4	R元.10.4	令和元年度第3回家畜伝染病防疫会議	県内初の野生イノシシ陽性確認を受け開催
5	R2.9.26	令和2年度第1回家畜伝染病防疫対策本部会議	高崎市での豚熱発生を受け開催
6	R2.9.28	令和2年度第2回家畜伝染病防疫対策本部会議	市内発生の対応を協議
7	R2.12.24	令和2年度第1回家畜伝染病防疫会議	千葉県での高病原性鳥インフルエンザ発生を受け開催
8	R3.1.25	令和2年度第2回家畜伝染病防疫会議	本市の対応経過、対策の検討
9	R3.3.12	令和2年度第3回家畜伝染病防疫会議	対策本部班体制の見直し検討
10	R3.4.2	令和3年度第1回家畜伝染病防疫対策本部会議	前橋市での豚熱発生を受け開催
11	R3.4.7	令和3年度第2回家畜伝染病防疫対策本部会議	職員派遣の協議
12	R3.5.19	令和3年度第1回家畜伝染病防疫会議	栃木県での豚熱発生を受け開催
13	R3.7.9	令和3年度第2回家畜伝染病防疫会議	神奈川県での豚熱発生を受け開催
14	R3.8.8	令和3年度第3回家畜伝染病防疫対策本部会議	桐生市での豚熱発生を受け開催
15	R3.10.20	令和3年度第4回家畜伝染病防疫対策本部会議	前橋市での豚熱発生を受け開催
16	R3.11.26	令和3年度第5回家畜伝染病防疫対策本部会議	桐生市での豚熱発生を受け開催
17	R3.12.7	令和3年度第3回家畜伝染病防疫会議	千葉県での高病原性鳥インフルエンザ発生を受け開催
18	R4.1.21	令和3年度第4回家畜伝染病防疫会議	千葉県での高病原性鳥インフルエンザ発生を受け開催
19	R4.1.26	令和3年度第5回家畜伝染病防疫会議	千葉県での高病原性鳥インフルエンザ発生を受け開催
20	R4.3.28	令和3年度第6回家畜伝染病防疫会議	栃木県での豚熱発生を受け開催
21	R4.4.13	令和4年度第1回家畜伝染病防疫会議	茨城県での豚熱発生を受け開催
22	R4.4.15	令和4年度第2回家畜伝染病防疫会議	茨城県での豚熱発生を受け開催
23	R4.4.22	令和4年度第1回家畜伝染病防疫対策本部会議	太田市での豚熱発生を受け開催
24	R4.5.11	令和4年度第2回家畜伝染病防疫対策本部会議	桐生市での豚熱発生を受け開催

### ■問い合わせ先

産業観光部農政課（電話0279-22-2593）

課長 山本 泰浩（内線4971）

振興係長 中野 智也（内線4972）



別紙 1

渋川市における豚熱（CSF）防疫対策

区分	項目	金額（千円）	内容
第1次対策 (H31.3.7)	1	820	消毒薬剤の無償配付
	2	480	公施設への消毒マットの設置
	3	4,500	電牧柵設置に必要な資材等に要する費用の一部補助
合計	5,800		
第2次対策 (R元.6.3)	1	-	野生イノシシの侵入防止柵に金網柵等を追加
第3次対策 (R元.9.17)	1	39,000	国・県の事業と協調した金網柵等の設置に要する費用の補助
	2		初動訓練の実施(9/26)
	3		担当職員の増員1名(10/1付)
第4次対策 (R元.10.4)	1		消毒マットの追加設置(3か所)
	2		登山道入口等への消毒スプレー設置
	3		J A 関係施設における消毒ポイントの追加設置
	4		県建設業協会渋川支部への防護柵設置工事の協力要請(10/7)
第5次対策 (R元.10.15)	1		野生イノシシ捕獲強化
	2		猟友会に対して野生イノシシの捕獲強化の要請
	3	3,300	周辺町村(吉岡町、榛東村)への野生イノシシ捕獲強化の要請
第6次対策 (R2.4.1)	1	1,887	繁殖豚のCSFワクチン接種への補助
	2	196	CSF対策消毒資材等購入
合計	2,083		

・ 消石灰(20kg入り)を20袋)、逆性せっけん製剤(1  
 ・ 養豚場(20本)を無償配付  
 ・ 補助率:資材等購入費の2分の1以内  
 ・ 補助率:資材等購入費の2分の1以内  
 【平成31年3月補正】

・ 補助率:資材等購入費の2分の1以内  
 電牧柵等:資材等購入費の10分の3以内  
 金網柵等:資材等購入費の10分の3以内  
 ・ 補助率:金網柵等の設置費の4分の1以内  
 農場周囲(金網柵等)上限事業費10,000円/m  
 農場出入口扉 上限事業費40,000円/m  
 ・ 期限:令和2年3月末  
 ・ 国1/2、県1/4、市1/4

【令和元年9月補正】  
 ・ 渋川駅前プラザ、道の駅(おのこ、こもち)  
 ・ 水沢山、子持山、小野子山、赤城山(鈴ヶ岳)、  
 伊香保ロープウェイ駅、上の山公園(ときめきデ  
 ッキ)、伊香保森林公園(つづじが丘四阿)  
 ・ 5箇所→13箇所(JA北群渋川(1→9)、JA赤  
 城たちばな(4))

・ 狩猟期捕獲奨励金の増額(現行5,000円/頭に8,000  
 0円/頭を追加)(狩猟期11.15~2.29)  
 250頭×8,000円=2,000,000円(市費)  
 ・ 有害鳥獣捕獲奨励金の追加(8,000円/頭、狩猟期  
 以外の有害捕獲)(非狩猟期4/1~11/14、3/1~  
 3/31)100頭×8,000円=800,000円(県費)  
 ・ 捕獲機材導入(くくりわな)  
 5,000円/基×100基=500,000円(県費)

【令和元年10月15日専決】  
 ・ 補助率:県手数料の2分の1以内  
 ・ 市有施設等における消毒対策を継続するため消耗  
 品(消毒マット、消毒薬剤等)  
 【令和2年4月初】  
 (次ページへ)

## 別紙 1

## 渋川市における豚熱（CSF）防疫対策

区分	項目	金額（千円）	内容
第7次対策 (R2.9.11)	1 防犯カメラの導入経費への補助	2,080	・補助額：防犯カメラ1台につき上限10,000円 (消費税及び地方消費税を除く) 1 農場につき4台まで
第8次対策 (R2.10.8)	1 消毒薬剤の無償配付 2 野生イノシシ捕獲強化	2,760	【令和2年9月補正】 ・消石灰(20kg入り)を10袋)を無償配付 ・狩猟期捕獲奨励金の増額(現行5,000円/頭に8,000円/頭を追加)(狩猟期11.15~2.29) 250頭×8,000円=2,000,000円(市費) ・有害鳥獣捕獲奨励金の追加(4,000円/頭、狩猟期以外)の有害捕獲(非狩猟期4/1~11/14、3/1~3/31)190頭×4,000円=760,000円(県費) 【令和2年10月補正】 ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付 ・有害鳥獣捕獲奨励金 県奨励金(4,000円/頭)190頭(成獣)×4,000円=760,000円 市奨励金(4,000円/頭)190頭(成獣)×4,000円=760,000円、10頭(幼獣)×4,000円=40,000円(非狩猟期4/1~11/14、3/1~3/31)
第9次対策 (R3.4.12)	1 消毒薬剤の無償配付 2 野生イノシシ捕獲強化	2,991	【令和3年8月10日予備費充用】 ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付 【令和3年9月補正】 ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付 【令和3年10月20日予備費充用】 ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付 【令和3年11月26日予備費充用】 ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)、ネズミ粘着シート(100枚)を無償配付 【令和4年4月初】
第10次対策 (R3.8.10)	1 消毒薬剤の無償配付	2,167	【令和3年4月12日専決】 ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付
第11次対策	1 野生イノシシ捕獲強化 (R3.9.29) 2 消毒薬剤の無償配付 (R3.10.20)	2,000	【令和3年8月10日予備費充用】 ・狩猟期捕獲奨励金の増額(現行5,000円/頭に8,000円/頭を追加)(狩猟期11.15~2.28) 250頭×8,000円=2,000,000円(市費) ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付
第12次対策 (R3.11.26)	1 消毒薬剤の無償配付	2,607	【令和3年10月20日予備費充用】 ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付
第13次対策 (R4.4.22)	1 消毒薬剤及びネズミ粘着シートの無償配付	875	【令和3年11月26日予備費充用】 ・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)、ネズミ粘着シート(100枚)を無償配付 【令和4年4月初】
合計		62,117	

別紙 2

豚熱(CSF)対策に関する県関係への要望実施状況

群馬県要望

要望日	要望事項	要望事項の要旨
令和元年9月17日	豚コレラ等感染拡大防止に係る要望書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 飼養豚へのワクチン接種について、早期接種の検討</li> <li>2 ワクチン増産体制の整備</li> <li>3 ワクチン接種豚の流通に制限がかかることのないよう、円滑な流通が図られる仕組みの構築</li> <li>4 群馬県境に消毒ポイントを設置し、畜産関係車両の消毒の徹底</li> <li>5 アフリカ豚コレラへの水際対策について、再強化の国への働きかけ</li> </ol>
令和2年10月7日	CSF(豚熱)感染拡大防止に係る要望書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 抗体の空白期間を生じさせない適正なワクチン接種体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜防疫員の増員</li> <li>・各農場の管理獣医師によるワクチン接種の実施</li> </ul> </li> <li>2 野生イノシシの捕獲強化</li> </ol>
令和3年8月10日	CSF(豚熱)感染拡大防止に係る要望書	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 子豚に対するワクチンの2回接種の検討</li> <li>2 殺処分における、発生農場全体から発生豚舎への検討</li> </ol>

渋川市市政推進連絡会議(県議への個別要望)

要望回	要望事項	要望事項の要旨
令和2年度第2回	CSF(豚熱)対策の推進について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜防疫員以外の民間獣医師によるCSFワクチン接種を可能とする制度への見直し</li> <li>・国の支援によるCSFワクチン接種手数料の生産者負担の軽減</li> <li>・野生イノシシが感染源となっていることから、ワクチンベルトの再構築及び捕獲に係る財政支援</li> </ul>
	CSF対策として野生イノシシの狩猟での捕獲に対する奨励金の創設について	CSF拡大防止のため、有害鳥獣捕獲における野生イノシシの捕獲強化は交付金等で実施されていますが、より一層の捕獲強化を図るため、狩猟による捕獲に対する奨励金制度の創設を要望
令和3年度第1回	豚熱対策の推進について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜防疫員以外の民間獣医師によるCSFワクチン接種を可能とする制度への見直し</li> <li>・国の支援による豚熱ワクチン接種手数料の生産者負担の軽減</li> <li>・野生イノシシが感染源となっていることから、ワクチンベルトの再構築及び捕獲に係る財政支援</li> </ul>
	CSF対策として野生イノシシの狩猟での捕獲に対する奨励金の創設について	CSF拡大防止のため、有害鳥獣捕獲における野生イノシシの捕獲強化は交付金等で実施されていますが、より一層の捕獲強化を図るため、狩猟による捕獲に対する奨励金制度の創設を要望
令和3年度第2回	豚熱対策の推進について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子豚へのワクチン2回接種の検討</li> <li>・国の支援による豚熱ワクチン接種手数料の生産者負担の軽減</li> <li>・発生豚舎に限定した殺処分の検討</li> <li>・野生イノシシが感染源となっていることから、ワクチンベルトの再構築及び捕獲に係る財政支援</li> </ul>
	豚熱(CSF)対策として野生イノシシの狩猟での捕獲に対する奨励金の創設について	豚熱(CSF)拡大防止のため、有害鳥獣捕獲における野生イノシシの捕獲強化は交付金等で実施されていますが、より一層の捕獲強化を図るため、狩猟による捕獲に対する奨励金制度の創設を要望
令和4年度第1回	豚熱等の防疫対策推進について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子豚へのワクチン接種適期の早期解明</li> <li>・国の支援による豚熱ワクチン接種手数料の生産者負担の軽減</li> <li>・発生豚舎に限定した殺処分の検討</li> <li>・野生イノシシが感染源となっていることから、効果的な捕獲手法の確立及び捕獲に係る財政支援</li> <li>・アフリカ豚熱の水際対策について</li> </ul>



## 資料4

発表：危機管理監 真下 彰文（危機管理室） 電話0279-22-2130 内線2105

# 「地域の命を守る体制づくり」の一環として 災害対策本部図上訓練を行います

渋川市は、「地域の命を守る体制づくり」の一環として、より実効性のある災害応急対策の確保に向け、災害対策本部運営訓練（図上訓練）を、5月20日（金）に開催します。

### 1 概要

渋川市は、「地域の命を守る体制づくり」を進めるため、その一環として、迅速かつ的確な災害応急対策の確保に向け、災害対策本部運営訓練（図上訓練）を行います。

2 日 時 令和4年5月20日（金） 午後1時30分～3時30分（予定）

3 場 所 渋川市役所本庁舎3階 第1会議室

### 4 内 容

風水害（台風）を想定し、災害対策本部による迅速かつ的確な災害応急対策についての検討を、図上訓練により行います。

### 5 参加者

- ・市災害対策本部員17名
- ・地域の命を守る体制づくり委員会（災害対策運営部会）23名  
（市職員19名、渋川広域消防本部1名、渋川警察署1名、群馬県2名）

### 6 今後の予定

今回の訓練を踏まえ、災害応急対策訓練（実動訓練）に反映して実施します。

- （1）日 時 令和4年9月1日（木） 午後1時30分から
- （2）場 所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室ほか
- （3）参加者 渋川市職員（風水害初動対応指定職員）、渋川広域消防本部、渋川警察署、陸上自衛隊、群馬県

#### ■問い合わせ先

危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 中山 久子（内線2180）

危機管理係長 藤井 隆（内線2187）



## 資料5

発表：危機管理監 真下 彰文（危機管理室） 電話0279-22-2130 内線2105

### 半田地区で防災講話・避難訓練が実施されます

半田地区において、地域住民が自らの命を守るため防災対策、災害対策における心構えについて学習する「半田地区 防災講話・避難訓練」が実施されます。避難訓練では、国道17号半田交差点南に県内で初めて整備された避難階段を活用した訓練を実施します。

- 1 日 時 令和4年5月22日(日) 午前9時～11時（雨天決行）
- 2 会 場 半田自治会館・喜多集落センター
- 3 内 容
  - (1) 防災講話 「災害 正しく恐れる」  
講師：尾台 正信（渋川市気象防災アドバイザー）
  - (2) 避難訓練  
国道17号半田交差点南に県内で初めて整備された避難階段の活用についての訓練を実施します。
- 4 参加予定人数 70名程度
- 5 主 催 半田自治会

#### ■問い合わせ先

危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 中山 久子（内線2180）

危機管理係長 藤井 隆（内線2187）





## 資料6

発表：産業観光部 部長 金井 裕昭（観光課） 電話0279-22-2873 内線4899

# ゴールデンウィーク中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします

令和4年度のゴールデンウィークにおける市有温泉施設の入館者状況の調査結果をまとめたところ、全施設の利用者は対前年度で1,917人増加（130.2%）しました。また、売上は対前年度で238万8,626円増加（対前年比151.9%）しました。

## 1 概要

渋川市は、大型連休における各温泉施設の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間に市有の日帰り温泉施設と宿泊温泉施設の利用状況を調査しています。今回、令和4年度のゴールデンウィークにおける入館者状況の調査結果をまとめました。

## 2 結果

調査期間における全施設の利用者は8,259人、前年度と比較して1,917人増加（対前年比130.2%）しました。また、売上は699万5,086円で、前年度と比較して238万8,626円増加（対前年比151.9%）しました。

本年度は新型コロナウイルス対策の行動制限がないゴールデンウィークであったため、日帰り温泉施設、宿泊温泉施設ともに利用者が増加したと考えられます。

3 調査期間 令和4年4月29日（金）～5月5日（木）

## 4 対象施設

(1) 日帰り温泉施設（2施設）

伊香保温泉浴場石段の湯、小野上温泉センター

(2) 宿泊温泉施設（1施設）

SUNおのがみ

### ■問い合わせ先

産業観光部観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光施設係長 松口 尚史（内線4885）

参考

ゴールドデンウィーク中の市有温泉施設入館者状況

令和4年4月29日(金)～5月5日(木)

1 入館者数

施設名		令和4年度	令和3年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年度増減	対元年度比
日帰り	伊香保温泉浴場 石段の湯	2,265	1,433	5,785	832	158.1%	▲ 3,520	39.2%
	小野上温泉センター	5,724	4,694	12,430	1,030	121.9%	▲ 6,706	46.0%
	小計	7,989	6,127	18,215	1,862	130.4%	▲ 10,226	43.9%
宿泊	SUNおのがみ	270	215	611	55	125.6%	▲ 341	44.2%
	小計	270	215	611	55	125.6%	▲ 341	44.2%
	合計	8,259	6,342	18,826	1,917	130.2%	▲ 10,567	43.9%

(単位:人)

2 売上額

施設名		令和4年度	令和3年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年度増減	対元年度比
日帰り	伊香保温泉浴場 石段の湯	995,770	594,220	2,486,460	401,550	167.6%	▲ 1,490,690	40.0%
	小野上温泉センター	2,794,420	1,853,190	7,090,105	941,230	150.8%	▲ 4,295,685	39.4%
	小計	3,790,190	2,447,410	9,576,565	1,342,780	154.9%	▲ 5,786,375	39.6%
宿泊	SUNおのがみ	3,204,896	2,159,050	6,025,940	1,045,846	148.4%	▲ 2,821,044	53.2%
	小計	3,204,896	2,159,050	6,025,940	1,045,846	148.4%	▲ 2,821,044	53.2%
	合計	6,995,086	4,606,460	15,602,505	2,388,626	151.9%	▲ 8,607,419	44.8%

(単位:円)

※小野上温泉センターの売上額について、令和3年度から食堂の売上げは別集計にしているため、除いています。

※令和元年度の集計期間は4月27日～5月6日の10日間となっています。

## 資料7

発表：建設交通部 部長 柴崎 憲一（都市政策課） 電話0279-22-2073 内線4700

# ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地の 入園者状況をお知らせします

令和4年度のゴールデンウィークにおける渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況の調査結果をまとめたところ、利用者は対前年度で7,356人増加（236.5%）しました。また、売上は対前年度で980万5,560円増加（203.9%）しました。

## 1 概要

渋川市は、大型連休における渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間の遊園地の入園状況を調査しています。今回、令和4年度のゴールデンウィーク期間中における入園状況の調査結果をまとめました。

## 2 結果

調査期間の入園者数は計12,745人で、前年度と比較して7,356人（前年度比236.5%）増加しました。また、園内売上額は合計1,924万2,540円で、前年度と比較して980万5,560円（前年度比203.9%）増加しました。

これは、当該期間において、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る行動制限がなかったため、前年度の同期間と比較し、人の移動が増加していることから利用者が増加したものと考えられます。売上額も利用者数に比例して増加しました。

なお、コロナ禍前である令和元年度の同期間と比較すると、入園者数は4,664人（元年度比73.2%）減少、園内売上額は1,041万5,960円（元年度比64.9%）減少となっております。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため休園していたことから、比較する実績がありません。

## 3 調査期間 令和4年4月29日(金)～令和4年5月5日(木)

### ■問い合わせ先

建設交通部都市政策課（電話0279-22-2073）

課長 松田 忠義（内線4790）

管理係長 佐藤 一憲（内線4785）

参考

ゴールドエンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地入園者状況

令和4年4月29日(金)～令和4年5月5日(木)

1 入園者数 (単位:人)

	令和4年度	令和3年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年増減	対元年比
令和4年4月29日～ 令和4年5月5日 合計	12,745	5,389	17,409	7,356	236.5%	▲ 4,664	73.2%

2 売上額 (単位:円)

施設名	令和4年度	令和3年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年増減	対元年比
令和4年4月29日～ 令和4年5月5日 合計(園内全体)	19,242,540	9,436,980	29,658,500	9,805,560	203.9%	▲ 10,415,960	64.9%
上記の内食堂売上	3,196,840	792,080	6,203,600	2,404,760	403.6%	▲ 3,006,760	51.5%

3 期間中のイベント

- 4月30日(土)、5月1日(日)及び3日(火)～5日(木)＝大道芸人パフォーマンスショーの開催